**総務文教委員会記録**

令和7年6月23日（月）

11時00分～11時40分

第1委員会室

第3委員会室

【委　員】 芦谷委員長、沖田副委員長、村武委員、岡本委員、永見委員、西田委員

【執行部】

（総務部）　　山根総務部長、末岡総務課長、森山総務管理係長

（地域政策部）田中地域政策部長、岸本政策企画課長

（教育委員会）草刈教育部長、藤井教育総務課長、

（消防本部）　赤岸消防長、大橋総務課長

【事務局】森井書記

【議　題】

⑴　結婚新生活支援事業に関するアンケート調査について

1 　所管事務調査事項について

2 　7月1日（火）の委員会審査日程等について

3 　その他

4 　地域井戸端会に寄せられた意見等への対応協議について（委員間で協議）

5 　議会による事務事業評価の進め方について（委員間で協議）

**令和7年7月1日（火）10時開催の総務文教委員会における予定議題**

1 　陳情審査

⑴　陳情第157号　「適正に対処している」では内容がわからず説明になっていない多くの市民からも具体的に説明するべきだと言われている件の陳情について

⑵　陳情第158号　サンビレッジ浜田スケート場の機能転用決定に係る調査について市民の質問を拒否する市長の指示はまちづくり条例6条に違反するので条例を守るよう求める陳情について

⑶　陳情第159号　サンビレッジ浜田スケート場の機能転用決定に係る調査と説明責任を求める陳情について

⑷　陳情第160号　特定の市民だけがまちづくりに関する情報を受け取れない現状について、ルールの確認と是正を求める陳情について

⑸　陳情第161号　市職員の飲酒運転を市が把握した場合の取り扱いのルールについて、分かりやすい説明を求める陳情について

2 　議案第40号　浜田市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例及び浜田市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公営に関する条例の一部を改正する条例について

3 　議案第44号　財産の取得について（庁舎ＬＥＤ照明器具）

4 　議案第45号　財産の取得について（生活路線バス）

5 　議案第47号　財産の取得について（小型動力ポンプ付軽積載車）

6 　議案第48号　工事請負契約の締結について（浜田市ケーブルテレビＨＦＣ設備撤去等工事）

7 　議案第49号　工事請負契約の締結について（浜田市次期防災情報システム整備工事）

8 　同意第 2 号　浜田市名誉市民の選定について

9 　執行部報告事項

10　所管事務調査

11　その他

12　地域井戸端会に寄せられた意見等への対応協議について（委員間で協議）

13　議会による事務事業評価の進め方について（委員間で協議）

14　行政視察について（委員間で協議）

【会議録】

〔　11 時 00 分　開議　〕

**○芦谷委員長**

ただいまから総務文教委員会を開会する。出席委員は6名で定足数に達している。

それでは、レジメに沿って進める。

**1 　所管事務調査事項について**

**○芦谷委員長**

6月25日に開催する当委員会における所管事務調査として、委員から執行部に説明等を求めたい事項があれば申し出てほしい。

**○村武委員**

事務事業評価シートを執行部からいただいた。それを見ると、結婚新生活支援事業の中に申請者に対するアンケート調査を実施したと記載があった。このアンケート調査の結果を確認できれば、事務事業評価につながるのではないかと考えたがいかがか。

**○芦谷委員長**

ただいま村武委員から、結婚新生活支援事業のアンケート結果について意見があったが、これについて説明を求めることでよいか。

（　「はい」という声あり　）

**○芦谷委員長**

それでは、そのように準備をお願いする。

**○地域政策部長**

アンケートの結果は、随時申請があった際のアンケートだと思う。現在どのように取りまとまっているか不明であるため、もし取りまとめたものがなければ、結婚新生活支援事業のアンケートの状況として、主な意見等を報告する。

**○芦谷委員長**

では、そのようにお願いする。

ほかにあるか。

（　「なし」という声あり　）

**2　 7月1日の委員会審査日程等について**

**○芦谷委員長**

次回の委員会は7月1日の10時から全員協議会室で開催する。予定している議題は、レジュメの囲み部分のとおりである。

最初に予定議題1の陳情審査である。今回は5件の陳情が付託されているが、1件ずつ審査を行い、その後、まとめて採決を行う。委員会で採択した陳情は、当日の委員会で対応を検討することになるので、よろしくお願いする。

ここで、委員会として、この件に関して参考人招致の必要があるかどうかをお諮りする。

（　「なし」という声あり　）

**○芦谷委員長**

それでは、参考人招致は行わないこととする。

これらの陳情はいずれも市の現状や対応等を確認しなければ判断が難しいものが多いように思う。委員及び執行部に伺うが、当日審査の進行のため、それぞれ陳情内容にある件について、現状での市の対応等を確認させてもらいたいと思うがよろしいか。

（　「はい」という声あり　）

次に、予定議題2から8までの7件が、市長提出議案で、審査を行う。

予定議題9の執行部からの報告事項については、今のところ、9件の報告と配付のみが1件である。執行部から提出に至った背景やポイント等を説明していただき、その後、質疑を行う。委員は、事前に資料の熟読をお願いする。

次に予定議題10の所管事務調査は、執行部におかれては、先ほどの1件について説明をお願いする。

最後に、予定議題12から14までの3件は、委員間で協議する議題である。

以上が7月1日の審査当日の予定議題である。この議題について、委員及び執行部から質問はあるか。

（　「なし」という声あり　）

**3 　その他**

**○芦谷委員長**

執行部から何かあるか。

（　「なし」という声あり　）

委員から何かあるか。

（　「なし」という声あり　）

それでは、ここで執行部は退席されてかまわない。

（　執行部退席　）

**4 　地域井戸端会に寄せられた意見等への対応協議について（委員間で協議）**

**○芦谷委員長**

6月9日の全員協議会で説明があったように、議会広報広聴委員会から、地域井戸端会に寄せられた意見等について各常任委員会において協議し、各会場に掲示する回答を作成するよう依頼があった。

資料4－(1)のとおり、回答案の提出期限が7月4日となっているため、本日6月23日と来週7月1日の委員会で回答内容を協議したいと思う。資料には各委員が提出された報告内容がまとめられている。また、令和6年度に回答した資料もあるので参考にされたい。

**○森井書記**

資料4－(2)を参照されたい。これは、今回委員から報告のあった各会場での意見をまとめた内容となっている。主な意見を集約した素案という形で、これをベースとして参考にしていただくのが良いかと思う。

なお、昨年度の地域井戸端会の報告については、まず委員から主な意見を出していただき、その後一旦持ち帰って正副委員長で素案を作成し、それを次の委員会で委員の皆に見ていただくという流れのようである。

**○沖田副委員長**

素案でおおむね良いのではないか。個別に一つひとつ回答すると膨大な量になるので、総合的に踏まえたこの回答で、抜け落ちている部分はあるかもしれないが、おおむね良いのではないかという印象を受けた。

**○芦谷委員長**

委員から何かあるか。

（　「なし」という声あり　）

それでは、この回答素案をもとに、また正副委員長でもう少し整理をするということでよろしいか。

（　「はい」という声あり　）

そして、7月1日の委員会の場に最終案を提出するということでよろしいか。

（　「はい」という声あり　）

**5 　議会による事務事業評価の進め方について（委員間で協議）**

**○芦谷委員長**

6月11日に執行部から事務事業評価シートが提出された。資料5－(1)を参照されたい。総務文教委員会分は、結婚新生活支援事業、高校生通学定期券助成事業、イベント情報発信事業の3事業である。

以前に書記から連絡があったように、本日、総務文教委員会としてどのように進めていくか協議したい。委員から、それぞれこの資料の所感も含めて提案をお願いする。参考に、産業建設委員会では事業ごとに担当委員を2名ずつ割り当てて進めることとされているが、そういったことも念頭に置いて、今後どう進めるかについて、まずはこの資料の所感を伺いたい。

**○森井書記**

結婚新生活支援事業については、先ほど村武委員から所管事務調査という手法で進めていくことがあったかと思う。その他の事業について、もう少し事業の内容等を踏み込んで聞いてみようということであれば、執行部へのヒアリングなど、委員会として深掘りする手法やその必要性について提案いただければと思う。

**○芦谷委員長**

暫時休憩する。

〔　11 時 16 分　休憩　〕

〔　11 時 37 分　再開　〕

**○芦谷委員長**

休憩前に続いて、事務事業評価について、委員からこれからの進め方について提案などあればお願いする。

**○村武委員**

執行部からシートを返してもらっているので、これを見て、各委員が持つ考えや意見を、今度の7月1日の委員会で出し合い、委員の間で意見交換をしてはどうか。その上で、もし執行部に確認すべきことがあれば、また執行部に意見交換を申し入れたら良いのではないかと思うが、いかがか。

**○芦谷委員長**

ほかに何かあるか。

（　「なし」という声あり　）

それではそのように進めるので、次回までによろしくお願いする。

議題は以上になるが、委員から何かあるか。

（　「なし」という声あり　）

以上で総務文教委員会を終了する。

〔　11時 40 分　閉議　〕

浜田市議会委員会条例第65条の規定により、ここに委員会記録を作成する。

　　　　　　　　　　　　　総務文教委員会委員長　　芦　谷　英　夫